

# 漁海況情報

第614号(令和5年8月9日発行)

発行:山形県水産研究所 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

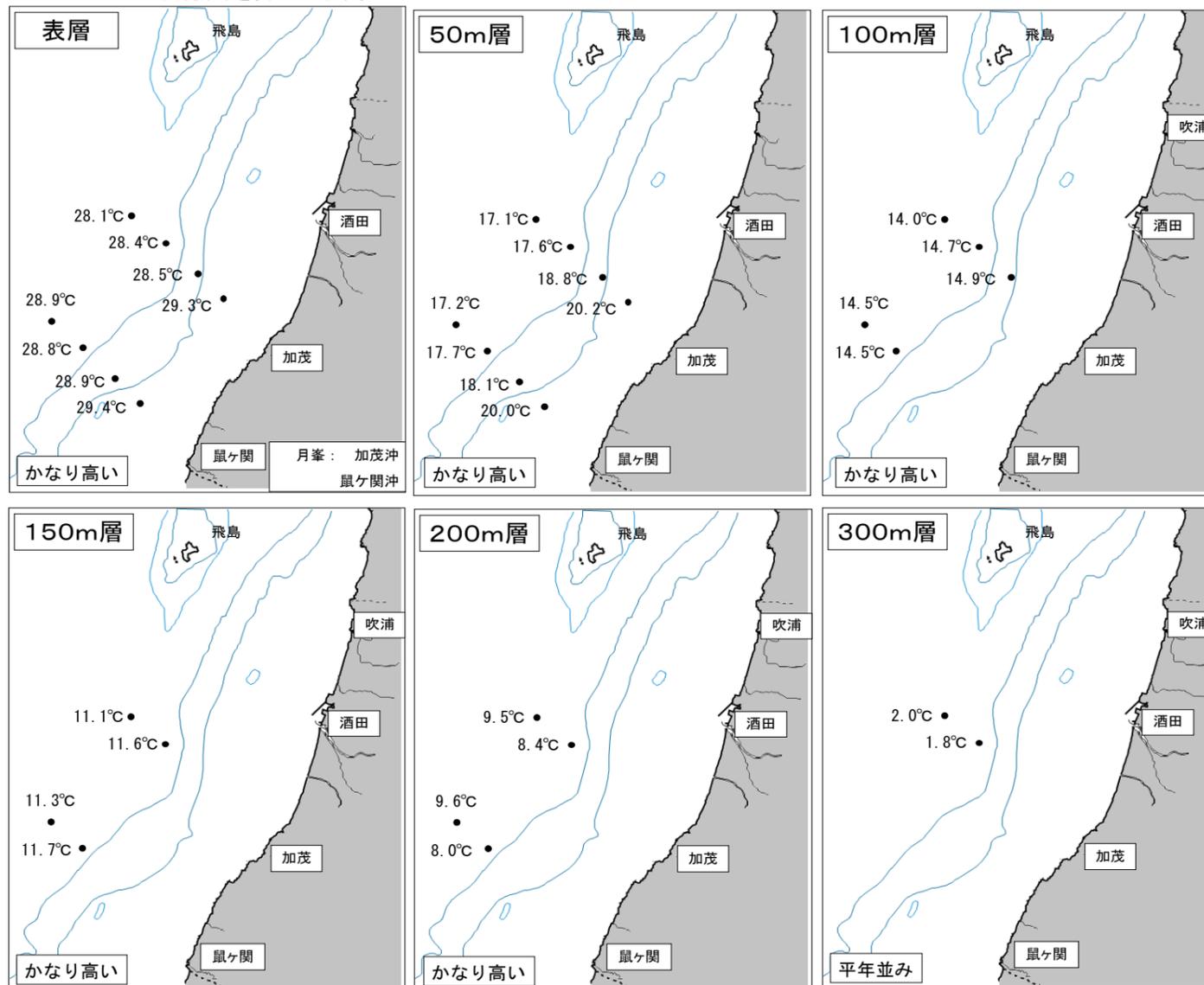
- 庄内総合支庁水産振興課「月峯」は、8月2日に沿岸の水温観測を実施しました。その結果、表層から200m層は「かなり高い」、300m層は「平年並み」でした。
- 7月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産研究所)では「はなはだ高い」、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)では「かなり高い」でした。
- 国立研究開発法人 水産研究・教育機構は、「2023年度第2回日本海スルメイカ長期漁況予報(8月~12月)」を発表しました。
  - ・今期の全体の来遊量は前年および近年平均を下回る。
  - ・本州北部日本海では来遊量は前年および近年平均を下回る。漁場は近年と比べて形成されにくい。
  - ・沖合域では来遊量は前年および近年平均を下回る。漁場は近年と比べて形成されにくい。
- 8月2日現在本県沿岸域では大型クラゲは確認されていませんが、長崎県の五島で大型クラゲと思われる個体が確認されたほか、少量の大型クラゲの入網が確認されています。今後の情報にご注意ください。

沿岸25海里定点各層別の平均水温(8月上旬観測値)

単位:℃

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	28.8	18.3	14.5	11.4	8.9	1.9
前年差	+0.7	-2.7	+0.3	+1.3	+2.9	+0.4
平年差	+2.9	+1.1	+1.7	+1.0	+1.9	-0.0
評価	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並み
(前月評価)	(かなり高い)	(はなはだ高い)	(はなはだ高い)	(かなり高い)	(やや高い)	(平年並み)

評価の表現:「平年並み」は約2年に1回、「やや」は約4年に1回、「かなり」は約10年に1回、「はなはだ」は約20年以上に1回の出現確率を表しています。



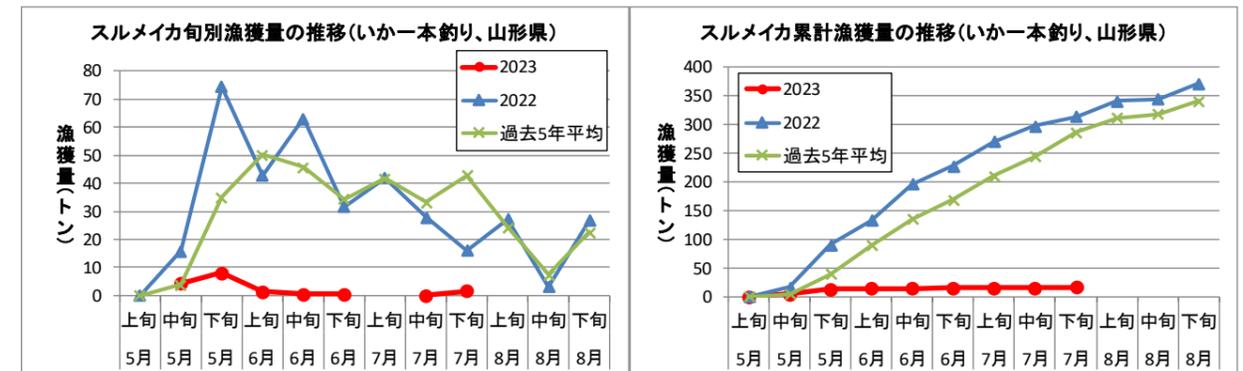
地先平均水温(7月)

単位:℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産研究所(鶴岡市加茂港内)	25.8	-0.3	+2.1	はなはだ高い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	24.2	-0.7	+1.6	かなり高い

## 沿岸スルメイカ漁(小型いか釣り)の状況

- ・5~7月までの本県の漁獲状況は、延べ125隻(前年比22%、平年比23%)、重量16.5トン(前年比5%、平年比6%)で、平年を大きく下回っています。(※「平年」は2018年から2022年の5ヶ年平均)



## 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報

国立研究開発法人 水産研究・教育機構は、7月29日に、「2023年度 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報」を発表しました。

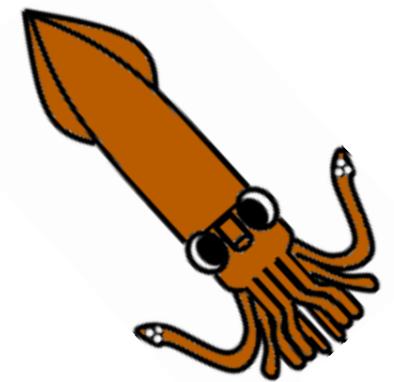
- ・今後の見通し(8月~12月)
- 今期の全体の来遊量: 前年および近年平均を下回る。
- 本州北部日本海側
  - ・来遊量・漁況: 前年および近年平均を下回る。
  - ・漁期・漁場: 近年と比べて漁場が形成されにくい。
- 沖合域
  - ・来遊量・漁況: 前年および近年平均を下回る。
  - ・漁期・漁場: 近年と比べて漁場が形成されにくい。

※近年平均は最近5年間(2018年~2022年の平均)

## 大型クラゲ情報

- 西日本では長崎県対馬(定置網)で少量(サイズも小型)が確認されており、山陰では現時点では出現は確認されていません(8月8日時点)。
- 今年では出現が遅れているようです。
- 過去の九州の初認日から予測した山形県沿岸の出現日: 9月10日(誤差範囲: 8月28日~9月23日)(基準: 九州海域)

○水産研究所では引き続き、大型クラゲのモニタリング・情報収集を実施していきます。



# 7月の漁況

○延べ操業隻数は1,752隻で前年比64%、総漁獲量は166トンで前年比45%でした。  
 ○採貝藻漁業の漁獲量は311トンで前年比78%でした。イワガキ、アワビ、イガイ、イギスおよびモズクは前年を下回りました。サザエは前年並みでした(イワガキは「その他の漁業」を含む)。  
 ○定置網漁業の漁獲量は7.2トンで前年比58%でした。ブリ類、アジ、サバ、ウマヅラおよびトビウオは前年を下回りました。  
 ○はえなわ漁業の漁獲量は6.9トンで前年比81%でした。ドグロ(アカムツ)、メバル類およびフグ類は前年を上回り、タイ類およびブリ類は前年を下回りました。  
 ○その他の漁業では、かご漁業の浅海性バイ類は前年を上回り、いか一本釣り漁業のスルメイカ、さし網漁業のネジリ(ウシノシタ類)、サザエ、キス、ごち網漁業のタイ類および一本釣り漁業のメバル類は前年を下回りました。あまだいさし網漁業のアマダイおよびばいかご漁業の深海性バイ類は前年並みでした。

\* 前年比は平成30～令和4年までの平均値と比較した値です。  
 \* 前年比85%～115%は「前年並み」、前年比84%以下は「前年を下回る」、前年比116%以上は「前年を上回る」としました。  
 \* 小数点以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。

## 全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	177	231	309	108	242	193	65	427	1,752	72%	64%
漁獲量	8,163	7,065	46,062	54,075	17,902	11,745	1,483	19,755	166,250	61%	45%
前年比	86%	46%	51%	86%	85%	75%	36%	37%	61%		
平年比	83%	44%	25%	81%	77%	64%	40%	38%	45%		

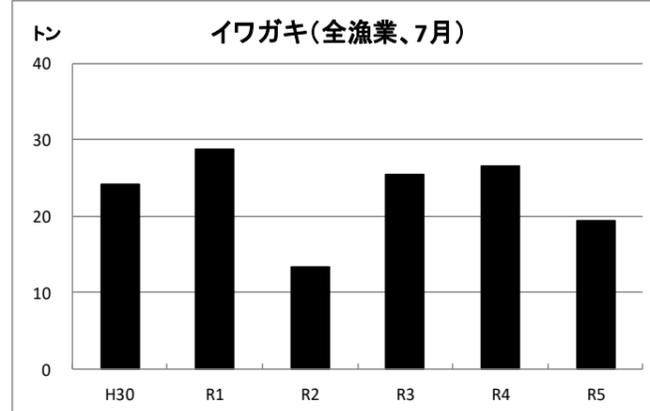
## 採貝藻漁業

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	149	166	68	41	86	55	31	271	866	73%	75%
イワガキ	6,171		4,910	859	2,497	731	223	4,101	19,492	73%	82%
アワビ	21	1	7		5	10	8	8	60	118%	55%
サザエ	80	4,731	97	455	888	304	242	2,301	9,097	156%	98%
イガイ	285		397		16		117	100	915	35%	46%
イギス				55	152			305	512	87%	74%
モズク				15	21	150	11	5	201	10%	8%
その他	117		61	5				110	294		
計	6,674	4,733	5,472	1,388	3,578	1,195	601	6,929	30,570	79%	78%
前年比	103%	153%	84%	33%	70%	60%	43%	71%	79%		
平年比	86%	127%	79%	36%	65%	53%	33%	95%	78%		

※当所の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

## 定置網漁業

支所	加茂	由良	豊浦	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	2	18	1	21	84%	44%
ブリ類	599	1,989	60	2,648	129%	76%
アジ	148	1,866	5	2,019	65%	64%
サバ	240	1,133		1,373	233%	66%
ウマヅラ	29	118		147	123%	56%
トビウオ	2	125		127	100%	12%
その他	108	757	6	871		
計	1,126	5,989	70	7,185	93%	58%
前年比	212%	98%	7%	93%		
平年比	78%	79%	3%	58%		

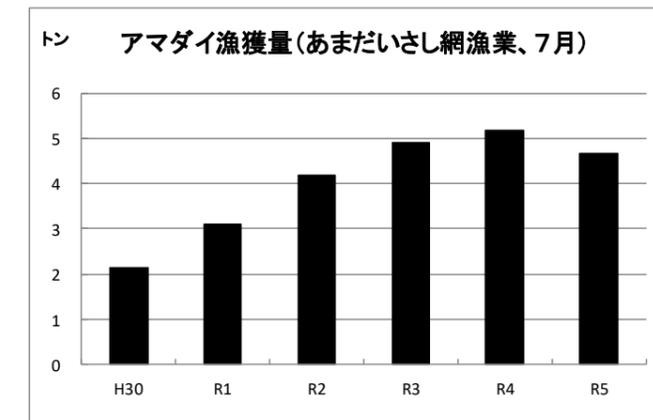
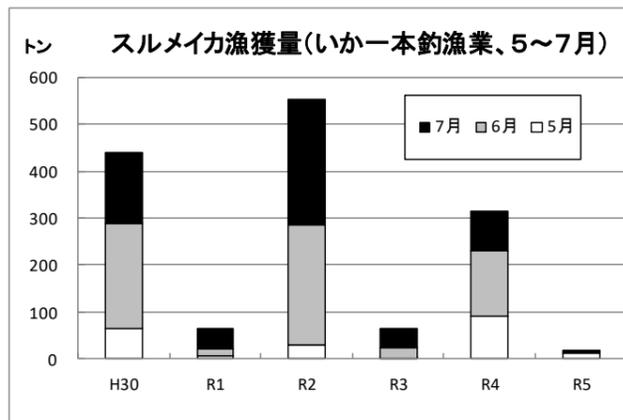


## はえなわ漁業

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	4	11	14	5	23	25	9	44	135	71%	67%
タイ類	10	19	52	23	81	70	54	322	631	150%	83%
ブリ類		6			6	10		2	24	42%	20%
ドグロ(アカムツ)	15	2	41		35	87	160	405	745	152%	132%
メバル類	3	726	7	10	45	21	21.4	155	989	228%	123%
フグ類	7		298		67	189	201	772	1,534	76%	136%
その他	37	72	312	163	1,019	845	89	445	2,982		
計	72	824	710	196	1,254	1,223	525	2,101	6,905	48%	81%
前年比		16%	70%	158%	79%	90%	22%	77%	48%		
平年比	67%	37%	103%	172%	168%	154%	36%	90%	81%		

## その他の漁業

漁業種類	いか一本釣り漁業	さし網漁業				あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣り漁業	かご漁業	ばいかご漁業
延べ操業隻数	18	170				53	87	135	142	21
総漁獲量(kg)		4,441				5,319	29,048	2,300	17,180	
前年比		67%				93%	88%	69%	113%	
平年比		45%				112%	81%	47%	157%	
対象魚種	スルメイカ	ネジリ(ウシノシタ類)	サザエ	キス	アマダイ	タイ類	メバル類	浅海性バイ類	深海性バイ類	
漁獲量(kg)	1,765	491	1,560	55	4,664	25,293	454	17,145	8,266	
前年比	2%	83%	154%	28%	90%	86%	55%	113%	112%	
平年比	1%	64%	45%	12%	115%	81%	54%	157%	104%	



最上丸の調査予定(8月中旬～9月上旬)

- ・海洋観測を行います。
- ・マガレイ等の稚魚調査を行います。
- ・明石礁の魚群分布・海藻植生調査を行います。

みなさま、調査への御理解・御協力  
 よろしくお願ひします。

